

## 令和5年度春期 ITストラテジスト試験合格発表 分析コメント

(株) アイテック IT人材教育研究部 2023,6,29

4月16日（日）に行われた令和5年度春期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系5試験の合格発表がありました。IPAから発表された得点分布など統計データの分析をもとにして、ITストラテジスト試験の合格発表コメントをお知らせします。

### ■ITストラテジスト試験試験（ST）

〔令和5年度春期 ITストラテジスト試験 統計情報〕

応募者	7,040人
受験者	4,972人
合格者	769人
合格率	15.5%

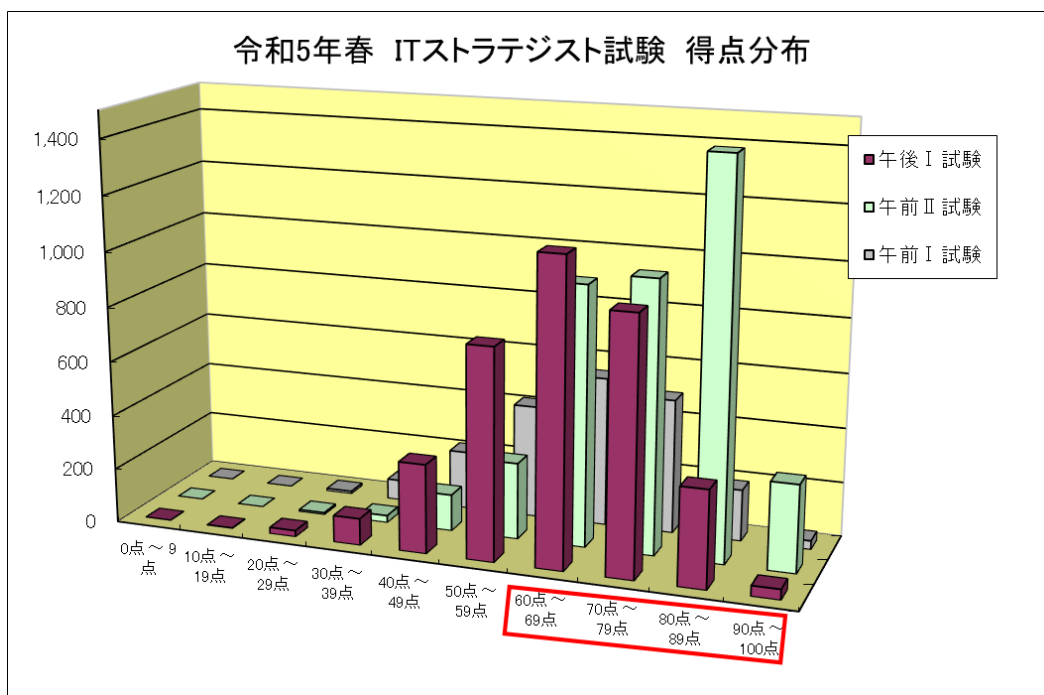
令和5年度春期のITストラテジスト試験の合格率は15.5%で前回の14.8%から微増ですが、平成21年度からの現試験制度では最も高い合格率です。

次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

〔令和5年度春期 ITストラテジスト試験 スコア分布〕

得点	午前Ⅰ試験	午前Ⅱ試験	午後Ⅰ試験	午後Ⅱ試験	合格者
0点～9点	0	0	1	D 238	
10点～19点	0	0	2		
20点～29点	9	7	23	C 524	
30点～39点	75	26	98		
40点～49点	214	134	325	B 887	
50点～59点	415	280	768		
60点～69点	547	946	1,103	A 769	
70点～79点	492	987	928		
80点～89点	189	1,425	353		
90点～100点	32	319	38		
計	1,973	4,124	3,639	2,418	769
対前試験比率		209.0%	88.2%	66.4%	31.8%
午前Ⅰ免除者（概数）	2,999	60.3%			

合格者数	769	採点者数の割合	合格者数との差
午前Ⅰ60点以上合計	1,260	63.9%	491
午前Ⅱ60点以上合計	3,677	89.2%	2,908
午後Ⅰ60点以上合計	2,422	66.6%	1,653
午後Ⅱ-A評価	769	31.8%	0



午前I試験免除の人も増えてきましたが、得点分布を分析してみると、今回午前I試験の免除の人は概算で2,999人(60.3%)いて、受験者の6割の人が午前IIからの受験となりました。

午前I試験で基準点(60点)以上の人は1,260人(受験者の63.9%)で、前回の71.6%から減っています。

午前II試験で基準点以上の人は3,677人(受験者の89.2%)で、前回の89.9%とほぼ同じですが、かなり高い結果になっています。

午後I試験で基準点(60点)以上の人は66.6%で、前回試験の63.5%から少し増えました。

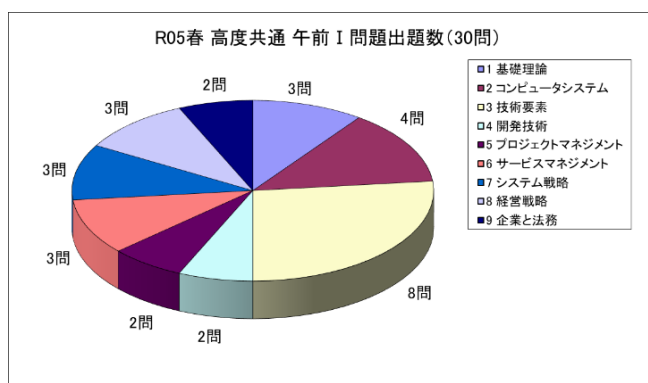
午後IIの論述式試験で合格点(A評価)を取ることができた人は採点対象者の31.8%で、前回試験31.7%とほぼ同じです。

## ■令和5年度春期 ITストラテジスト試験 出題内容について

### (午前I試験(高度試験の共通知識問題))

高度試験で共通して出される午前I試験の30問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験(AP)の午前試験80問の中から選ばれていて、テクノロジー系17問(57%) マネジメント系5問(17%) ストラテジ系8問(26%)という出題比率です。

午前I試験には免除制度がありますが、高度試験の4~5割の人が午前I試験から受験しています。この中で60点以上の得点で午前II試験の採点に進む人は5~6割で、出題範囲が広いため試験問題を難しく感じる人が結構多いといえます。問題が難しいときには4割程度の人しか通過できないときもありましたので、最初の試験でつまづかないように、早めに試験対策の学習を始め、確実に知識をつける必要があります。



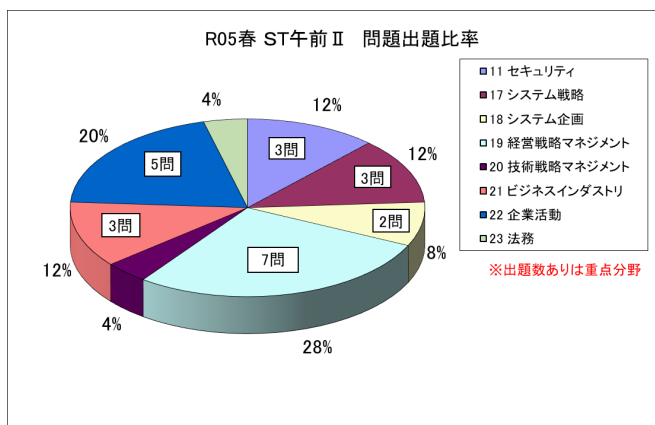
- ・今回の午前Ⅰ試験の内容は、定番問題の過去問が多く、前回よりも解きやすいといえました。
- ・重点的に出題されるセキュリティ分野の出題数は前回と同じ4問で、最も多い出題数です。
- ・新傾向問題は3問で前回の6問から減っています。

### （午前Ⅱ試験（専門知識問題））

ITストラテジストの午前Ⅱ試験の重点出題分野は、システム戦略、システム企画、経営戦略マネジメント、ビジネスインダストリ、企業活動、セキュリティの6分野ですが、実際の出題は経営戦略マネジメントが7問と最も多く、次が企業活動の5問です。

新傾向問題としては4問で、前回の8問から減っています。ITストラテジスト試験では、IT業界で話題になっている事項については、いち早く理解しておく必要があります。

過去問題は全体の約6割ですが、ITストラテジスト試験の過去問題の出題は、10問ありました。直近4回分ぐらいの過去の試験問題は重点的に理解しておきましょう。



### （午後Ⅰ試験（記述式））

今回の午後Ⅰ問題の概要として、ブロックチェーンやスマートシティ構想など、新しい内容の出題がありました。知識がなくても解答可能な設問でした。問2の地域におけるスマートシティ構想（農水産業を基幹産業とする市）の問題がやや難でした。

なお、これまで問4で出題されていた組込みシステム関連の問題は来年からなくなり、3問の出題になります。

### （午後Ⅱ試験（論述式））

今回の午後Ⅱ問題の概要として、問1がITシステムに関わる改修要望の分析と対応方針の立案、問2が個別システム化計画におけるシステムリスク対応方針の立案、問3が組込みシステム・IoT製品の社会環境の急変に勝ち抜くための革新的な製品戦略、という内容でした。問1と問2が「方針の立案」で、特に問1は問題で細かい記述の指示がありました。また、問3は革新的＝プロダクトイノベーションの考え方の理解が必要でした。

なお、これまで問3で出題されていた組込みシステム関連の問題は来年からなくなり、2問の出題になります。

## ■より詳細な試験の分析・講評をYoutubeにて限定公開

今回より、詳細な試験の分析・講評をYoutubeにて公開（限定公開）いたします。

試験区分毎に分析・講評動画を作成しております。

お手数ではございますが、以下の手順にて動画をご確認ください。

1. 下記の視聴申込みフォームより、視聴される方の情報を入力ください
  2. ご入力送信後、送信完了ページ内にて動画をご覧ください
- ※ご注意ください！

送信完了ページは一度閉じると戻ることができません。

直接リンク・ブックマークからも送信完了ページへ再度訪問することはできません。

Youtube側のURLを控えていただかないと再度フォームに情報を入力することになりますのでご注意ください。

<視聴申込み用フォーム>

<https://www.itec.co.jp/shiken-kohyo/>

<動画の内容について>

動画には主に以下の内容が収録されています。

- ・試験区分毎のトピックスや最新情報、試験制度などの概要
- ・直近試験の出題内容における新傾向問題や出題傾向、解答の流れを分析した解説
- ・次回試験に向けた対策とそのおすすめのアイテック教材のご紹介

さらに、試験区分によっては講師が実際に受験してみた感想もご紹介しております。継続的な学習や今後の試験対策に是非お役立てください。

itec

